

平成 26 年度 事業報告

- ★ 事業の概要 p 1
- ★ 具体的な事業内容
 - 【1】総務担当 p 2
 - 【2】地域福祉担当 p 5
 - 【3】介護保険担当 p 10
 - 【4】施設担当 p 13

社会福祉法人
筑紫野市社会福祉協議会

事業の概要

平成26年度は、年度当初より通常の業務にプラスして、新規3事業に取り組んだ。

まず一つ目は、判断能力が不十分な方々に対する福祉サービスの一環として「暮らしのサポートセンター」を開設した結果、これまでの日常生活自立支援事業よりも利用条件等を緩和したことも相まって利用者の増加を見ることが出来た。

二つ目には、児童発達支援事業所「ちくしのスマイルキッズ」を開設し、発達が気になる未就学児を対象に、専門職員を配置して日常生活に必要な生活指導をはじめ、機能訓練等の支援を行うと同時に、関係機関や他事業所との連携も図った結果、実利用者が20名になり、保護者からも市内での訓練が可能になったことで大変喜ばれている。

三つ目には、バリアフリー施設「天拝いこいの館」では、市民に対する周知も徐々に進み、天拝山登山客や天拝公園利用者を中心に利用客が増加傾向にあり、館の目玉である足湯についても、月に約500人弱の来店者で賑わいを見せた。

一方年間を通した一般事業では、まず社協活動の財源となる会員会費や一般寄付金に於いては特別会員の増加や、遺贈による特別寄付で実績が増額したものの、共同募金運動では約90万円の実績減となり、関係団体等に対する助成金を減額して配分することとなった。また、貸付事業については、今日的な社会情勢により相談件数が増えており、これまで以上に県や市との連携が重要であると思われる。

地域福祉事業の関連では、社協事業の大きな柱である第一次「筑紫野市地域福祉計画及び活動計画」が10か年を経過し終了するにあたり、新たに「だれもが安心して暮らせる福祉のまちづくり」の実現を目指すため、市と協働して第二次計画の策定を行った。

介護保険事業の分野では、厚生労働省の調査結果によると全国の高齢者や障がい者の7割以上が、住み慣れた地域で周囲の介護サービスを受けながら、在宅生活を継続したいと希望していることを受け、当社協も福祉業務を担う一員として、医療や保健機関或いは地域とも密に連携し情報の共有を図りながら介護サービスの提供を行った。

施設担当の関係では、平成22年度より「筑紫野市障害者通所施設筑紫野市さるびあ学園」の指定管理者として指定を受け、平成26年度は指定管理期間の最終年度という節目の年であったが、これまで同様に当施設の運営管理にあたっては、安全で安心な環境のもとに、利用者本位の視点に立って、自立に向けたきめ細やかな支援内容や支援体制の向上に職員が一体となって取り組むことが出来た。

以上が、平成26年度筑紫野市社会福祉協議会事業の概要であり、1年間を通して本会の運営にご尽力をいただいた関係者各位に対し衷心より厚く感謝の意を表しつつ、具体的な事業内容について次のとおり報告する。

【1】具体的な事業内容（総務担当）

1 理事会の開催

実施日	回数	主な議題
5月22日	1	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫野市社会福祉協議会 財産の処分について ・平成25年度事業報告及び一般会計決算について
7月4日	2	<ul style="list-style-type: none"> ・定款施行細則の一部改正について ・児童発達支援事業所ちくしのスマイルキッズ運営規定の一部改正について
9月2日	3	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫野市社会福祉協議会評議員の委嘱に関する同意について
9月29日	4	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫野市社会福祉協議会 会長・副会長の選任について
12月10日	5	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫野市社会福祉協議会給与規程の一部改正について ・筑紫野市社会福祉協議会平成26年度第一回補正予算について
3月17日	6	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫野市社会福祉協議会平成26年度第二回補正予算について ・平成27年度事業計画及び予算について ・その他規程の改正6件

2 評議員会の開催

実施日	回数	主な議題
5月23日	1	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫野市社会福祉協議会 理事の選任について ・平成25年度事業報告及び一般会計決算について
9月3日	2	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫野市社会福祉協議会 理事の選任について ・筑紫野市社会福祉協議会 監事の選任について
12月10日	3	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫野市社会福祉協議会平成26年度第一回補正予算について
3月18日	4	<ul style="list-style-type: none"> ・筑紫野市社会福祉協議会平成26年度第二回補正予算について ・平成27年度事業計画及び予算について

3 専門委員会の開催（合同専門委員会）

実施日	回数	主な協議事項
7月4日	1	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度筑紫野市社会福祉大会における被表彰者について ・基金、積立金の規程一部改正について
2月23日	2	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度事業計画（案）について

4 福祉会員加入の促進

年 度 区 分	平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
	口 数	金 額 (円)	口 数	金 額 (円)	口 数	金 額 (円)
一般会員 (1口、250円)	14,095	3,523,880	14,124	3,530,280	14,163	3,540,730
賛助会員 (1口、2,000円)	438	876,000	408	816,000	478	956,000
特別会員 (1口、5,000円)	161	805,000	154	770,000	91	455,000
合 計	14,694	5,204,880	14,686	5,116,280	14,732	4,951,730

5 寄付金の状況

年 度 区 分	平成 26 年度		平成 25 年度		平成 24 年度	
	口 数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)	件数	金 額 (円)
一般寄付	14	12,202,835	27	6,755,988	23	1,480,664
香典返し	28	1,338,000	39	7,580,805	33	3,170,000
指定寄付	19	2,373,010	0	0	0	0
合 計	61	15,913,845	66	14,336,793	56	4,650,664

※ 金額は遺贈分を含む

6 貸付事業

年 度 区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
援護資金貸付 (件)	65	44	70
生活福祉資金貸付 (件)	52	64	66
合 計 (件)	117	108	136

7 相談事業

年 度 区 分	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
心配ごと相談事業 (件)	55	56	68
総合相談 (件)	13	15	20
結婚相談事業 (件)	578	801	808
成婚件数 (組)	1	4	4

8 移送サービス事業

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で歩行が困難な方を対象に、自宅から病院等への送迎を行った。

年 度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
年間利用者延人数 (名)	44	68	79
月平均利用者延人数 (名)	4	6	7

9 老人福祉センターの運営 (利用状況)

年 度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
利用者総数 (名)	64,976	61,468	65,404

※ 敬老の日無料開放…平成 26 年 9 月 15 日 利用者数 124 名

※ カミーリヤフェスタ無料開放……平成 26 年 10 月 5 日 利用者数 343 名

※ 浴槽目地補修工事の為無料開放……平成 26 年 11 月 4 日 利用者数 38 名

※ ちゃんこ会開催 …… 平成 26 年 6 月 26 日 77 名参加

10 共同募金事業への協力

年 度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
戸別募金 (円)	11,807,238	12,728,518	11,545,126
法人募金 (円)	2,236,584	2,378,237	1,599,641
イベント募金 (円)	29,485	128,942	0
その他 (円)	1,776,634	1,518,919	1,469,118
合 計 (円)	15,849,941	16,754,616	14,613,885

※ 上記表中その他の内容 ⇨ 職域募金、募金箱募金、自販機収入等、

❖ 募金運動としてイベント募金の実施

- ・ チャリティちゃんこ会……平成 26 年 11 月 18 日 49 名参加

❖ ご協力 ⇒ 九州情報大学相撲部の皆さん

シャンソン. ママ. 歌布着 長澤美由紀さん

11 お見合いパーティーの実施

- ・ 平成 26 年 4 月 19 日 (土) 男性 5 名、女性 6 名参加
- ・ 成婚実績件数 ⇨ 1 組

12 機関誌 (福祉だより) の発行

- ・ 5 回発行 全戸配布

13 その他

- ・ 視 察 ⇨ 8 月 6～7 日 市区町村社協会長・局長研修
- ・ 実 習 ⇨ 8 月 18 日～9 月 19 日 社会福祉援助技術現場実習 (2 名)

【2】具体的な事業内容（地域福祉担当）

14 ふれあいいいききサロン活動の支援・助成

- ・ 実施箇所 73箇所（高齢者 62箇所、障がい者 3箇所、子育て 8箇所）
 ※ 休会中は除く（高齢者 2箇所）

助成箇所 64箇所（山家地区社協からの助成を含む）

- ・ サロン訪問支援回数 延べ 114回、
- ・ レクリエーション用具の貸し出し 延べ 301件、

15 ふれあいいいききサロン連絡会

- ・ 実施日及び内容 ⇄
 第1回 6月27日 …… 参加者数 131名、
 「サロンで使える社会資源のアレコレ」
 講師：中央福岡ヤクルト販売株式会社 柿内 和博 氏
 第2回 10月24日 …… 参加者数 131名
 「認知症予防に役立つ食事」
 講師：筑紫野市健康推進課 管理栄養士 山田 久美子 氏
 第3回 2月26日 …… 参加者数 122名、
 「歌って楽しい♪ 歌って健康！ うたっち体操」
 講師：福岡市レクリエーション協会 山寄 朋枝 氏

16 福祉委員制度の推進

- ・ 実施日 ⇄ 通年
- ・ 研修等
 第1回 5月29日 …… 参加者数 120名、
 「～よりよい人間関係を作るために～『聴き上手は話し上手』」
 講師：日本ソーシャルコーチ協会代表理事 富岡 郁雄 氏
 第2回 9月6日 …… 参加者数 128名、
 「あなたの地域は大丈夫!? - 個人情報とプライバシーの扱い方 -」
 講師：岩城法律事務所 岩城 和代 氏
 第3回 3月13日、3月17日 …… 参加者数 126名、（参加者内訳⇒アシスト
 桜台：35名、ちくしの荘：47名、天拝の園：39名、むさし：35名）
 「地域包括支援センターエリアごとの情報交換会」
 講師：地域包括支援センター職員

❖ 《 福祉委員の配置状況 》

項 目 \ 年 度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
福 祉 委 員 数 (名)	181	171	166
福祉委員設置済行政区数	76	71	73

※ 数字は、毎年3月末日の実績です。

17 筑紫野市民生委員児童委員連合会への協力・支援

民生委員児童委員、主任児童委員が、地域福祉の担い手として十分に実践活動が行うことが出来るよう研修会の開催や関係機関との連絡調整、組織運営のための理事会、定例会、部会の開催を行った。

また、平成26年度においては、鹿児島県霧島市隼人地区民生委員児童委員協議会の視察研修を受け入れ、お互いの見識を高めた。

18 介護者のつどいの開催

・ 実施日 ⇨

- ① 5月13日「安心して地域で暮らすために」……………参加者数 87名
講師 筑紫野市高齢者支援課 課長 森 えつ子 氏
- ② 7月8日「筑紫野市の介護保険サービスの現状について」…参加者数 88名
講師 筑紫野市高齢者支援課 課長補佐 荒金 達 氏
- ③ 9月9日「認知症の早期発見と予防」……………参加者数 160名
講師 牧和会 牧病院 認知症医療センター 理事長 牧 聡 氏
- ④ 11月11日「認知症介護を通しての巡りあい」……………参加者数 91名
講師 認知症の人と家族の会福岡県支部理事
久留米大学文学部社会福祉学科 教授 濱崎 裕子 氏
- ⑤ 1月13日「自分の家で暮らすために」……………参加者数 89名
講師 日本赤十字社福岡県支部所属 指導員 林田 みさお 氏
日本赤十字社福岡県支部所属 介護係長 荒木 美奈 氏
- ⑥ 3月10日「リフレッシュイベント」……………参加者数 36名
津軽三味線演奏会 虎高氏
その他、介護者同士の交流とお楽しみ抽選会

- ### ・ 内 容 ⇨
- 筑紫野市及び近郊に在住の介護者同士の介護に関する情報交換や交流の場として筑紫野市介護を考える家族の会と協働で介護者のつどいを開催した。

19 障がい児者クリスマス会

・ 実施日 ⇨ 12月 7日

- ### ・ 内 容 ⇨
- 学生ボランティアスタッフの協力を得て、市内在住の障がい児者とその友人・家族を対象に、相互の交流クリスマス会をカミーリヤ多目的ホールにて実施した。

- * 一般参加者…………… 28名
- * 福岡高等学園…………… 15名 (卒業生、教諭、保護者含む)
- * 学生スタッフ…………… 13名
- * 音楽ボランティア… 31名

計 87 名

20 暮らしのサポートセンター事業（福祉サービス利用援助事業）の推進

➤➤➤(平成26年度新規開始事業)

- ・ 内 容 ⇨ 判断能力が不十分なために日常生活に支障がある方を対象に「暮らしのサポートセンター」による福祉サービス利用援助（日常的金銭管理等）を実施し、誰もが安心して地域の中で生活が続けられるよう支援を行った。また生活保護受給者を対象とした日常生活自立支援事業（県社協委託）も引き続き実施した。

《 暮らしのサポートセンター 》

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
契 約 件 数 (件)	16		
訪 問 支 援 件 数 (延 件 数)	266		

《 日常生活自立支援事業 》

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
契 約 件 数 (件)	19	24	13
訪 問 支 援 件 数 (延 件 数)	207	288	230

21 小地域福祉活動説明会

- ・ 実施日・場所 ⇨ ① 1月27日……………永岡区
- ・ 内 容 ⇨ 地域住民への小地域福祉活動への参加協力を呼び掛けるため、各行政区長へ依頼を行い、要望のあった行政区に対して、行政区役員会・隣組長会などの際に小地域福祉活動の説明会（30分程度）を実施した。

22 手話奉仕員養成講座（受託事業）

- ・ 内 容 ⇨ 聴覚障がい者に対する理解と基礎的な手話技術の習得を行った。
講師 筑紫野市聴覚障害者協会、筑紫野市手話の会

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
実施日・回数	5月13日～10月7日	5月7日～10月22	5月8日～10月16
受講者(名)	25	30	34

23 入門拡大写本ボランティア講座

- ・ 実施日 ⇨ 6月6日、13日（全25回）
- ・ 参加者 ⇨ 13名
- ・ 内 容 ⇨ ボランティア団体拡大写本うさぎ会員が講師として、拡大写本作成の基礎的な技術・知識を習得し、視覚障害についての理解を深めた。

24 入門朗読ボランティア講座

- ・ 実施日 ⇨ 11月18日、11月25日（全2回）
- ・ 参加者 ⇨ 7名
- ・ 内 容 ⇨ 元NHKアナウンサー佐々木謙介氏とボランティア団体さくら会員が講師として、朗読ボランティアの基礎的な技術を修得し、視覚障害についての理解を深めた。

25 入門点字講座

- ・ 実施日 ⇨ 5月14日～6月18日（全6回）
- ・ 内 容 ⇨ ボランティア団体点字教室会員が講師として、点字の基礎的な技術を修得し、視覚障害についての理解を深めた。

26 入門ボランティア講座

- ・ 実施日 ⇨ 9月12日、19日、26日（3回シリーズ）
- ・ 参加者 ⇨ 11名
- ・ 内 容 ⇨ ボランティア活動へのきっかけづくりとしてボランティアの基礎的な知識等を学ぶ講座

27 ボランティア活動保険加入助成事業

年 度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
項 目			
加入者数	1,708名	1,731名	1,868名

28 ちくしの子育てサロン「ふれんずひろば」

- ・ 実施日 ⇨ 第1回 7月7日（月）……参加者 親子 47組
第2回 10月31日（金）……参加者 親子 104組
- ・ 内 容 ⇨ 未就学児を持つ保護者同士の情報交換の場として、ボランティア団体と協力し子育てサロンを開催。

29 サマーボランティアスクール

- ・ 内 容 ⇨ 子どもの頃からボランティア活動を行うことで、ボランティアについての理解や関心を深めてもらうことと世代間交流を目的に実施
- ・ 実施回数及び参加人員
* サマーボランティアスクール ① 7月27日（日）、② 8月9日（土）
③ 8月22日（金）⇒ ③に関しては大雨で市内に避難勧告発生の為中止
- * スタッフミーティング…… 隔週水曜日 4回
運営ボランティアスタッフ7名、
- * 参加者…… 小学4年生から中学2年生 10名

30 福祉教育の充実

- ・ 内 容 ⇨ 学校での福祉の総合学習の一環として、車椅子体験やアイマスク体験などを行い、子どもたちに福祉についての理解を深めてもらった。
また、ボランティア連絡協議会の協力を得て、さまざまな分野のボランティア活動についても体験授業を行った。
- ・ 実施日 ⇨ 6月25日（水） 二日市北小学校 …… 車椅子体験
《 社協職員の指導により、車椅子体験 》
- ・ 実施日 ⇨ 2月18日（水） 二日市東小学校 …… 点字の学習
《 分野別ボランティア体験授業 》

3.1 福祉ボランティア団体助成事業

- ・ 実施日 ⇨ 通年
- ・ 内 容 ⇨ 福祉ボランティア団体の自主性の育成、活動の活性化の支援などのために筑紫野市ボランティア連絡協議会の加入 8 団体に対して、活動費等の助成を行った。

3.2 第 2 次筑紫野市地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定

- ・ 内 容 ⇨ 第 1 次筑紫野市地域福祉計画・活動計画（h17～h26）の終了に伴い市と協働で「第 2 次筑紫野市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の策定を行った。

3.3 天拝いこいの館の運営

➤➤➤(平成 26 年度新規開始事業)

月 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
開館日数	281		
足湯利用者数	2,373		

3.4 福祉機器貸出事業

- ・ 実施日 ⇨ 通年
- ・ 内 容 ⇨ 介護用品の無料貸し出しを行った。(※ 但し、要介護認定を受けている方は介護保険を優先させる。)

年 度 福祉機器名	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
車 イ ス (件)	99	106	112
浴 槽 内 イ ス (件)	0	0	1
介護支援ベッド (件)	3	3	13
浴 槽 手 す り (件)	0	0	1
歩 行 器 (件)	0	1	0
シャワーチェア (件)	4	1	1
エ ア マ ッ ト (件)	0	0	0
ポータブルトイレ (件)	6	11	7
貸 出 総 合 計 (件)	112	122	135

3.5 行事用機器貸出事業

- ・ 実施日 ⇨ 通年
- ・ 内 容 ⇨ 行事用機器の無料貸し出しを行った。

年 度 福祉機器名	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
綿 菓 子 機 (件)	25	25	28
ポップコーン機 (件)	28	24	20
ヨーヨー釣り用具 (件)	3	4	9

【3】具体的な事業内容（介護保険担当）

3.6 障害者等居宅介護事業

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で身体障がい、知的障がいのある方（児童を含む）、精神障がいのある方のお宅にホームヘルパーを派遣し適切な家事及び介護等の日常生活の支援を行った。

項 目 \ 年 度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
月平均利用者実人数（名）	48	48	43
年間利用者延人数（名）	4,283	4,427	4,042
月平均利用者延人数（名）	357	369	336

3.7 高齢者家事援助ヘルパー派遣事業（受託事業）

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で、介護保険の要支援・要介護認定において自立と認められた方の中で、特に市が自立した生活の継続を可能にするとともに、要支援・要介護状態への進行防止を図るためにホームヘルパーを派遣して軽易な日常生活上の援助を行った。

項 目 \ 年 度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
月平均利用者実人数（名）	15	12	16
年間利用者延人数（名）	324	260	372
月平均利用者延人数（名）	27	22	31

3.8 コミュニティヘルパー派遣事業

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で、高齢者や障がい者、また突然の事故や病気で日常生活に手助けが必要になった方に対し、ホームヘルパーを派遣して、適切な家事援助や軽介護サービスを提供し、在宅生活の支援を行った。

項 目 \ 年 度	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
登 録 者 実 人 数（ 名 ）	8	8	16
月平均利用延時間数（時間）	42	37	71
年間利用延時間数（時間）	499	464	855

39 居宅介護支援事業（介護保険事業）

- ・ 内 容 ⇨ 介護保険制度における要介護及び要支援認定を受けられた利用者に対してケアプランまたは予防プランに基づいてサービス事業者との調整を行った。

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
月平均介護保険ケアプラン作成数 (件)	78	75	71
年間介護保険ケアプラン作成数 (件)	935	900	851
月平均介護予防ケアプラン作成数 (件)	36	44	24
年間介護予防ケアプラン作成数 (件)	431	526	284
年間ケアプラン総作成数 (件)	1366	1426	1135

※（ケアマネージャー数） (4名) (4名) (4名)

40 訪問介護事業（介護保険事業）

- ・ 内 容 ⇨ 介護保険制度における要介護及び要支援認定を受けられ、ケアプランまたは予防プランで訪問介護を必要とする計画を立てられた利用者に対して、生活援助・身体介護・相談助言のサービスを行った。

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
月平均利用者実人数 (名)	86	81	76
年間利用延件数 (件)	8,338	7,371	8,288
月平均利用数 (件)	695	614	690

41 訪問入浴介護事業（介護保険事業）

- ・ 内 容 ⇨ 介護保険制度における要介護及び要支援認定を受けられ、ケアプランで訪問入浴介護を必要とする計画を立てられた利用者に対して、入浴設備を備えた訪問入浴車を自宅へ派遣し、入浴サービスを実施することにより身体の清潔を保ち、快適な在宅生活を支援した。

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
月平均利用者実人数 (名)	2	2	2
年間利用者延人数 (名)	147	140	159
月平均利用者数 (件)	12	11	13

4.2 入浴サービス事業（受託事業）

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で、重度の身体障がいのため自宅での入浴が困難な方に対して入浴設備を備えた訪問入浴車を自宅へ派遣し、入浴サービスを実施することにより身体の清潔を保ち、快適な在宅生活を支援した。

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
月平均利用者実人数（名）	7	8	8
年間利用者延人数（名）	606	726	649
月平均利用者延人数（名）	50	61	54

4.3 「食」の自立支援事業（受託事業）

- ・ 内 容 ⇨ 筑紫野市民で、虚弱な高齢者若しくは心身に障がいを有する方に対して、夕食の提供及び、一人暮らし高齢者の安否確認を目的として弁当配達を行った。また、ふれあいいきいきサロンの開催をお知らせするなど地域福祉活動との連携を図った。

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
月平均利用者実人数（名）	137	139	134
年間総利用食数（食）	33,500	33,313	32,533
月平均利用食数（食）	2,792	2,776	2,711
1日平均利用食数（食）	91	91	90

【4】具体的な事業内容（施設担当）

4.4 生活介護事業

- ・ 内 容 ⇨ 個別支援計画に基づき、利用者に応じた介助・支援を行った。

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
契 約 者 数(名)	20	21	19
年間利用者延人数(名)	3,637	3,523	3,403
年間開所日数(日)	239	242	241
1日平均利用者数(名)	15	15	14

4.5 地域生活支援事業（日中一時支援事業）

- ・ 内 容 ⇨ 夏休み等長期休暇中の障がい児を対象に、生活の安定を図り、自立や社会参加のための支援を行った。

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
契 約 者 数(名)	61	63	65
年間利用者延人数(名)	349	381	409
年間実施日数(日)	48	51	50

4.6 児童発達支援事業所「ちくしのスマイルキッズ」事業

➤➤➤(平成 26 年度新規開始事業)

- ・ 内 容 ⇨ 心身の発達において特別な配慮が必要と思われる未就学児に対し、基本的な生活習慣の自立が図れるように、個別及び集団による日常生活に必要な機能訓練や生活指導を行った。

年 度 項 目	平成 26 年度	平成 25 年度	平成 24 年度
契 約 者 数(名)	20		
年間利用者延人数(名)	501		
年間実施日数(日)	161		

47 お楽しみ食事会（生活介護事業）

- ・ 内 容 ⇨ 食事を通じての楽しみづくりとして、季節にあった食事会を実施する。
- ・ 実施日 ⇨ 6月11日 フルーツパフェ、 7月17日 そうめん流し、
11月13日 たこ焼きパーティー、 3月3日 ちらし・巻き寿司、

48 季節行事活動（生活介護事業）

- 4月 ⇒ お花見、 5月 ⇒ いちご狩り、母の日のカーネーション作成、
- 6月 ⇒ ポピー見学、ちぎり絵でひまわり作成、 7月 ⇒七夕会、ちぎり絵で花火作成、
- 9月 ⇒ お月見飾り作成、 10月 ⇒ コスモス見学、ハロウィン、
- 11月 ⇒ 紅葉見学、クリスマスツリー作成、 12月 ⇒ 餅つき、クリスマス会、
- 1月 ⇒ 新年会、 2月 ⇒ 節分、 3月 ⇒ 雛祭り、お花見

49 社会体験親睦バスハイク（生活介護事業）

- ・ 内 容 ⇨ 社会見学を通して楽しみや感動、満足感を味わい、経験の幅を広げ社会参加や自立を高める。
- ・ 実施日 ⇨ 10月9日
- ・ 行き先 ⇨ マリンワールド海の中道
参加者数……利用者 14名、利用者家族 9名

50 地域社会参加（生活介護事業）

- ・ 内 容 ⇨ 地域の方や市内各団体、グループの方、福祉関係の大学生とのレクリエーションを通して交流を図り、障がい者福祉への理解を図り交流を深めた。
- ・ 実施日 ⇨ 11月19日
- ・ 行き先 ⇨ 筑紫女学園大学
参加者数……利用者 6名

51 もちつき大会（生活介護事業）

- ・ 内 容 ⇨ ほほえみタウン内の他施設やボランティアとの交流を深めた。
- ・ 実施日 ⇨ 12月5日
参加者数……利用者15名、家族7名、ボランティア20名、

52 花壇植栽管理業務

- ・ 内 容 ⇨ 年3回、カミーリヤ花壇の花の植え替え等を関係団体と協力して行い、障がい者の自立と社会参加、仲間作りを促進した。
年間3回実施（夏 ⇒ 6月、秋 ⇒ 9月、冬 ⇒ 12月の植え込み）